



8月 ことりぐるーぷだより

2024. 8. 1

6月にシャワーが始まった日から、「はやくどろんこあそびがしたい!」と言って楽しみにしていた子どもたち。水着に着替えて園庭に出ると、ミストやシャワーの雨を浴びて心地よさを感じています。砂場を掘って大きな山や川を作って水を流したり、ドロツとした土を見つけて泥団子づくりを楽しむ姿も見られます。園庭のプランターにはキュウリやミニトマトが実り、「あしたにはしゅうかくできるかな?」「もうすぐあかくなるかな?」と楽しみにする姿も見られるようになりました。夏の生活が始まってからは、カゴの準備やお着替えなど、子ども達は朝から大忙しです。始めはタオルやパンツを入れ忘れたり、お着替えに時間がかかっていましたが、繰り返し経験する中でテキパキと用意を済ませてくれるようになって来ています。準備の時にタオルやどろんこTシャツが無くて困っていることもありますので、シャワーの用意とどろんこの用意は毎日引き出しに入れて置いて下さい。まだまだ暑い日が続きますので、暑さの中でも心地よさを肌で感じられるように夏のあそびを楽しんでいきたいと思ひます!



どんないろがすき?

グループであそぶときはクレヨンごっこをして楽しんでいます。「何色クレヨンが好き?」「〇〇ちゃんはおかくなる!」「しろくんがいいな」と色選びを楽しむ子どもたち。中でもホールを大きな画用紙に見立てて、「クレヨンくんたちだったら何を描くかな?」「どんなふうに動くかな?」と言ってピアノに合わせて体を動かすあそびが大好きです。はじめは恥ずかしくて前に出て来られなかったお友だちも、お相手さんやお友だちが誘ってくれたり繰り返して遊んでいくうちに少しずつ自信が出てきているように感じます。また、あそびを作っていくときには子どもたちの声を聞くことを大切にしています。何が好きでどんな風にしたいのか、どうなったら面白いのか、あんなことやこんなことが出来たらいいなと、聞けば聞くほど色々な意見を聞かせてくれます。しかし、すべての意見を聞いて実践することは難しく、時には自分の意見が通らないこともあるので、グループみんなでお話した後にはゆりさんが代表で「こどもかいぎ」をして決めてくれています。今回はクレヨンあそびで自分たちが何色クレヨンになるのかを決めました。虹を作りたいみんなの意見を聞いたので、「みんなが赤や青ばかりだと虹ができないね」「じゃあ話し合いで決めよう」「じゃんけんしよう」と、相談してくれて、じゃんけんをして決めることになりました。好きな色が選べたお友だち、じゃんけん負け続けて悔しい思いをしたお友だちもいます。思いが通らなかったモヤモヤした気持ちで落ち込んでしまうこともありましたが、「つぎはゆずってあげようよ」「つぎは〇〇ちゃんからえらぶっていうのはどう?」と優しい声を聞かせてくれたり、みんなで相談して決めたということを思い出し、気持ちを切り替えてくれました。8月のお部屋のあそびも「〇〇をつくりたい!」と言って準備を始めてくれているのでこれからお部屋が変わっていく様子をのぞいてみて下さい。





《 なわとび 》 ゆり



裏面も見てください



去年のうんどうあそびでもらった個人縄。はじめは、思い通りに跳べずに悔しい気持ちになり、「もういい！」と諦めてしまうことも多く、なかなか練習に向き合うことも難しかった。それでも毎日頑張っ、少しずつ跳べるお友だちが出てくると、「〇〇もがんばる！」と頑張る姿が増えました。お泊まり保育の時に魔女さんに魔法をかけてもらってからは、「こうやってとぶんだよ！」「がんばれ！」と、お友だち同士で教え合い、応援し合う姿がたくさん見られるようになりました。前跳びが出来るとケンケン跳びに挑戦したり、2人跳びに挑戦してみたり…。大縄跳びにも挑戦していて、保育者と一緒に大縄を回す経験もしています。今、去年のゆりさんがうんどうあそびの日に縄跳びをしている姿を思い出しながら、今年のゆりさんとしてどんな縄跳びを見てもらいたいかみんなで相談しながらあそびを考えています。

園では夏の間、日中の暑さで靴を履いて縄跳びをすることが難しい状況があります。靴を履いて跳ぶ感覚を体が覚えてくれるように、お休みの日の朝夕の少し涼しい時間に外で練習に付き合っていただくと嬉しいです。園でお預かりしている個人縄を持って帰って使ってもらうことも可能ですので、子どもたちが自信を持ってあそびに参加できるようにご協力お願いします。



かぼちゃがそだってきたよ！



小さなポットで育てていたかぼちゃの芽が少し育って苗になったので大きなプランターにお引越しました。小さかった苗が園庭の築山に向かって少しずつ、つるを伸ばして黄色いお花が咲きました。お当番さんが水やりに行くと、お花の付け根に小さなかぼちゃの赤ちゃんを見つけました。「おおきくなってね」と声をかけながらお水をあげてお世話をしています。少しずつ成長していく姿を見て、かぼちゃになるのを待ち遠しくしているゆりさんです。

